

第11回 福知山市自然科学協力委員会 10名参加

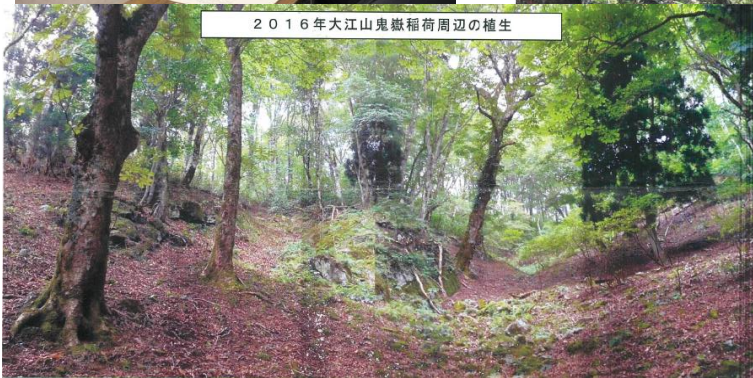
平成30年2月24日 10:30~11:30 於：三段池公園総合体育館第2会議室

主な話し合いの内容 (★=団体、◎=市長)

★福知山市自然科学協力委員会は昭和42年に前身の「自然に親しむ会」として発足以来、会員それぞれの自然科学分野での専門性を活かして活動を行なっている。近年では「福知山の自然遺産」、両丹日日新聞での連載をまとめた「ふるさとの自然さんぽ」を発刊した。また児童科学館や公民館での自然観察等の講座講師や植生や松枯れの調査にも協力しているところである。今回は、我々が市と連携してやれることがもっとないか、とりわけ大江山国定公園をはじめとする千年の森構想に関して話したい。

◎大江山が国定公園に指定されたとき、私は府会議員1年生で、鬼嶽稲荷神社やグリーンロッジのトイレ整備やブナの調査なども行った思い出の多いところである。皆様の御意見を聞き、一緒にできることはやっていきたいと考えている。

★この写真は、2010年と2016年の同じ時期に同じ場所で撮影したものである。観光客の中には「ハイキングコースが歩きやすく草を刈って整備してある」と勘違いされる方もあるが、下層植生を鹿が食べてしまっている。



★京都府の天然記念物であるギフチョウをはじめ、ヒメボタルなど多くの昆虫は下層域の草を食べたり、卵を産みつけ孵らせている。植物がなくなった事により、これら昆虫が激減し、その昆虫を餌にするアマガエルなども減り、生態系が変わってきている。

★植物の中には貴重なものもあるが、生息域が限られたり見つけることが出来なくなったものもある。

★地質学的にいうと、下層植生がなくなると木が倒れやすくなり山地崩壊が起きやすくなる。大江山は蛇紋岩が多く、キタダケソウなど特有の植物もあるが、蛇紋岩は割れ目が多く水を吸収しやすいので山地崩落を起こしやすい。二瀬川の巨岩などもその影響である。今は食害は鬼嶽稲荷神社周辺を中心としているが、蛇紋岩層まで広がると土砂災害の危険も高まるのではないかと危惧している。

★突然ですが市長の好きな鳥は何ですか？

◎家の庭に鳥が来ることがあるのですが、名前を知らず、教えてもらいたいくらいです。

★これからの時期として、有名なウグイスと言われるかなと思っていました。ウグイスは笹藪で生息し、鬼嶽稻荷神社周辺は笹藪も多く、どこへ行ってもウグイスの声が聞こえるところであったが、笹藪も鹿の食害により少なくなり、ウグイスやコルリなど生息できなくなっている状態である。私は鳥が好きで国内いろんなところに行くが、バードウォッチャーには世界遺産の知床にも引けをとらないところではないかと思っているので近年の状況を危惧している。

★毎年公民館などでも鬼嶽稻荷神社周辺で自然観察会を行っていたが、観察するものがなく、観察会自体を中止しなければならない状態にまでなっている。

◎大江山、三岳山も含めた千年の森計画については、短期的に進めるのではなく、計画自体をどう進めるべきか一旦立ち止まって皆さんの意見もお聞かせいただきながらしっかり検討していきたいと考えている。

◎鹿害は現在では農作物を被害から守る予算が主であるが、深刻で危惧すべき状況であることは、本日皆さんの意見も聞き改めて感じた。下草がないことは整備したのではなく深刻な状況であることももっと市民の方にも広め知っていただき、どのような対策が効果的かということも考えていかなばと思っている。

★我々もどのような対策が効果的なのか他地域の実例も踏まえ検討していき、植生、ひいては生態系の復活を願っている。ネットをはるにしても所有者確認や了解などの問題がある。我々だけでなく行政の力を借りなければ出来ないことも多いので連携していただければ嬉しい。

◎わかりました。

★現在は、子ども達だけでなくその親世代も含め自然とふれあった経験が少なく、何が危険なのかも解らないという声も聞く。親子で安全に自然とふれあう機会の提供もしていきたい。

◎先日、地域活性化センターの研修成果発表会をした中で大江まちづくり住民協議会から参加された方が「蛇紋岩米」を作っていきたいと言われていたが、農業には適したものなのか？

★八鹿の方でも売りにされているところがあるが、昔は肥料として蛇紋岩を利用されていたこともある。しかし、蛇紋岩特有の植物があるということからもわかるように育たない植物もある。

◎京都府唯一の火山宝山がある夜久野の地質はどうでしょう？

★火山噴出物のスコリアが流れた後もあり、表層土が黒木土で水はけがよく、畑作に適した土地といえると思う。

★昆虫の標本を市に寄贈し受理していただいた。展示もしていただけると聞いている。子ども達にも是非見て欲しい。

★福知山の街路樹についても、御霊公園周辺のものも含め、管理がまだまだだと感じる。

◎街路樹は、生い茂って信号や標識が見えないという苦情も多い。また御霊公園では先日、桜守の佐野藤右衛門さんから、市が設置した樹木札が間違っているという指摘も受けたところである。

★会には樹木医もいるので、その様な分野でもまた連携できると嬉しい。

◎市民、とりわけ子ども達に自然科学に興味を持っていただきたいと考えており事業展開していきたい。是非皆さんの協力をお願いしたい。今後ともよろしく申し上げます。